



初代会頭



【HEADLINES】

挑み続ける経営者たち ゼンドラクリーニング業×社会課題×ビジネス “社会課題の解決”を軸に幅広く事業を展開 4
AIを武器に生産性向上・競争力強化を！ 6
新製品等を紹介 BizDane! (ビズダネ!) 10・11

連載 第2回「賃上げ促進税制」のポイント解説 7
中堅・中小企業×スタートアップに向けた東商の取り組み 12

東商公式 Instagram
イベント情報など
発信中！

中国 李首相や王商務部長と会談

3団体訪中団 4年ぶりの派遣

日本商工会議所（会頭＝小林健・東京商工会議所会頭）は1月23～26日、日中経済協会、日本経済団体連合会と合同で、4年ぶりに北京に訪中代表団を派遣した。小林会頭や日中経協の進藤孝生会長、経団連の十倉雅和会長のほか、東商の大島博副会頭（千疋屋総本店社長）、國分文也特別顧問（丸紅会長）、鈴木善久特別顧問（伊藤忠商事専務理事）、安永竜夫特別顧問（三井物産会長）ら約210人が参加。李強首相や王文涛商務部長など主要経済官庁幹部と、経済協力やビジネス環境の改善に向け意見を交換した。

李首との会見で小林会頭は25日、「日中は一衣帶水の隣国で、経済的にも不可分。協調に軸足をおいた経済交流が必要」とし、人的交流の活性化に向けたビザ免除措置の再開などを要望した。また、進出日本企業が抱えるビジネス環境上の課題を取りまとめた中国日本商会の「白書」を手交した。

経団連の十倉会長からは、透明かつ予見可能性の高いビジネス環境の整備など、日中経協の進藤会長からは、安心・安全に自由な経済活動に挑める環

境整備などを要望した。

日本側の発言を受けて李首は、「より緊密な二国間関係」「経済貿易関係のさらなる緊密化」「ビジネス環境のさらなる最適化」を重要な問題とした。ビザ免除措置の再開については「人的往来の利便性拡大には賛同する。ビザ免除措置は対等が原則。相互にビザを免除するよう、働きかけをお願いしたい」と述べた。データ安全法や反スパイ法に関しては、「国際的な慣例に基づいている」と正当性を主張

しつつ、「さらに説明に努めていく」と発言した。

商務部との全体会議では、小林会頭は日本人に対するビザ免除措置の再開、日本産食品に対する輸入措置の撤廃、データセキュリティ3法や反スパイ法の明確な運用などを要請した。

これを受け王商務部長は、「農産物や食品、水産物の輸入規制については、双方が建設的な態度で協議・交渉することで、可能な限り早く問題解決の道筋を見つけたい」と発言。また、反スパイ法については「説明の機会も設けている」とし、国家間の成熟した関係を期待すると説明した。また、中国日本商会の白書を「政策の制定や整備にあたり大変有益」と評価した。

各会議での東商関係者の発言は以下の通り。

〈国家発展改革委員会との全体会議〉
種苗法改正など、日本の知的財産保



李首と握手する小林会頭（左）

護の動きに言及。農業や食品産業の付加価値化に向けた日中協力の可能性について発言（大島副会頭）

医療・ヘルスケア分野や大型太陽光発電事業など脱炭素関連の日中ビジネス協業の事例を紹介（國分特別顧問）

〈工業・信息化部との全体会議〉

中国大湾区でデジタル技術を活用した医療の高度化・効率化を追求し、病院事業や保険事業に取り組んでいる事例を紹介（安永特別顧問）

【2面に続く】

中小企業の賃上げが「カギ」

連合との懇談会 価格転嫁の推進で一致

日商は8日、日本労働組合総連合会（芳野友子会長）との懇談会を開催。持続的賃上げや取引適正化、価格転嫁について意見交換し、値上げに対する消費者マインドも変えながら、中小企業の賃上げ原資確保に向けた価格転嫁を進めていくことで一致した。

小林会頭は冒頭、日本経済が力強さを取り戻し、物価と賃金の好循環を生み出す鍵となるのは、雇用の7割を占

める中小企業の賃上げであり、小規模事業者や非正規雇用労働者も含め、賃上げの動きを広げていく必要があるとの考えを示した。構造的な賃上げに向けて、「『良い製品や良いサービスには値が付く』という考え方を社会全体で共有していくことが何より必要」と強調。そのために、「労働組合の立場からも取引価格の適正化に声を挙げ、消費者となる労働者に働きかけてもら



意見を交換する芳野会長（右）と小林会頭

いたい」と連合に要請した。

芳野会長は、「今年の春闘は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換する正念場。組

合員のみならず、組合のない職場で働く仲間を含めた社会全体への波及が大事」と発言。また、中小企業にとって、賃上げに向けた原資の確保が課題である点に触れた上で、芳野会長は「政府の『労務費の転嫁のための価格交渉に関する指針』を調達部門にも周知・浸透させて、価格転嫁・価格交渉・環境整備を適切に進めしていく必要がある。労使一体で取り組むべきだ」と強調した。

【関連記事2面に】

バックオフィスも、コミュニケーションも、業務システムも、すべてをDX化!

経営情報ソリューションフェア 2024 in Winter

事前
予約制

日時 2024年2月22日(木)13:00~17:30

会場 協立情報コミュニティー

申込 <https://kic1964.com/event2402>

開催セミナー

A-1 13:30 ~ 100社の電帳法対応を成功に導いた専門家が語る!
「これから会社」「も「出来て会社」も知つておくべき
電帳法対応の落とし穴とすすめ方

A-2 15:00 ~ <NTTコミュニケーションズ エバンジェリスト特別講演>
IOWN(次世代情報通信基盤)の進展で社会・産業はどう変わるか

A-3 16:30 ~ 外部攻撃(ランサムウェア)に対する対策のポイントと
必要になるセキュリティ対策とは

同時開催!
インボイス制度・改正電帳法に対応した請求業務
ペーパレス化された人事労務業務を体感!

奉行クラウド 体験フェア

※記載の商品名・サービス名・社名は、各社の商標または登録商標です。※セミナー内容、展示ソリューションなど変更になる場合がございます。最新情報はホームページにてご確認ください。

協立情報コミュニティー

NTTドコモ・NEC・OBC・Microsoft・サイボウズ
パートナー5社の商材を融合した
経営情報ソリューションを体感できます

至有楽町 JR東京駅 至神田

都営バスのりば10番・11番 「東京駅八重洲口」停留所

八重洲中央口 昭和通り

東京メトロ日比谷線 八丁堀駅 都営バス 「亀島橋」停留所

A5a出口 新大橋通り

エンパイヤビル
2F:協立情報コミュニティー
1F:ドコモショップ八丁堀店(当社運営)

(交通)東京メトロ日比谷線 八丁堀駅A5a出口でてすぐ
(住所)東京都中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル2F

(予約・お問い合わせ) 03-6809-2296

協立情報通信株式会社